

いこもの風

瀬戸内町立伊子茂小学校 児童数						総計	平成30年 2月21日現在
1年	2年	3年	4年	5年	6年	11名	
2	0	1	1	2	5		

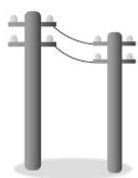
【2月号】 平成30年2月22日発行 伊子茂小学校 TEL76-0018

「あの街角まで、あの電柱まで」 校長 田中 竜太

奄美群島の日本復帰を記念して、昭和29年にスタートした鹿児島県下一周駅伝が、今年は2月17日から2月21日の間に開催されました。これまで回ってきた学校の中で3校の校区がコースに当たっており、子供たちと声援を送ってきました。目の前を苦しうにあえぎながら走る選手を目のあたりにすると胸が熱くなり、今年こそ大きな声援をと思うのですが、半分涙声になってしまうことが常でした。



先日、二男が通っている大学の広報誌が送られてきて、その中に細々と続けている陸上部（本人は投てき競技）の集合写真が掲載されており、マラソンで活躍された君原健二さんが一緒に写っていました。「すごい人なんだよ。」とすぐにメールを入れたものの、「そう言えば、そんな人と写真撮ったなあ。」とつれない返信。ご存じない方もいるかと思いますが、君原さんはボストンマラソン優勝、メキシコオリンピック銀メダル、ミュンヘンオリンピック5位入賞という往年のマラソン界名ランナーです。また、フルマラソンで途中棄権を1回もしていないことでも有名で、その秘訣をこう答えておられます。「私はマラソンを楽しいと感じたことはなかった。苦しくなると、よくやめなくなる



んです。でも、そんなときは、『あの街角まで、あの電柱まで、あと100m走ろう。』そう自分に言い聞かせながら走るんです。」と。この言葉は当時の自殺防止キャンペーンでも紹介されたそうです。

今や正月の茶の間のチャンネルを独占している実業団駅伝や箱根駅伝に見られる長距離競技の魅力は、苦しみ、もがきながら、あきらめず懸命に走る姿です。それが国民の圧倒的な支持を得て、怪物番組として君臨しています。「禍福は糾える縄の如し」人生、うまくいくことばかりでは決してありません。誰もが皆、苦難の時を経験します。その時に、あきらめたり投げ出したりするのではなく、「あの街角まで、あの電柱まで頑張ってみよう。」と君原さんのように自分を奮い立たせることができたなら、必ず明るい夜明けがやってくることでしょ。

<親子で給食に舌鼓>

1月23日(火)、本校「給食週間」にちなみ、親子ふれ合い給食を実施しました。この日の献立は「牛乳、黒糖パン、さつまいものクリーム煮、魚のアイオリ焼き」郷土色豊かなメニューです。町給食センターで作られる栄養たっぷりの給食を残さず食べることにより、子供たちはスクスクと成長しています。加えて親子で一緒に味わうことで、いつにも増して食欲旺盛な子供たちでした。また、保護者の方々も、自分たちの小学生時代から更に進化した温かくおいしい給食に、目を丸くしながら食べておられました。



ちなみに、明治22年に山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で、貧困児童を対象に無料で給食を実施したのが、学校給食の始まりと言われています。また、昭和21年12月24日に、東京都千代田区立永田町小学校でGHQ、日本政府立会いの下、ララ物資の贈呈式を行った日が「学校給食記念日」とされています。おいしい給食を当たり前で食べられる幸せを、改めて実感した一日となりました。

<球技大会に歓声>

1月26日(金)は、今年度3回目となる集合学習会の日でした。当日は小雨が降る悪天候。海上も波が高く、与路小・池地小の子供たちが急きょ参加できない中での集合学習会となりました。今回のメインは、3・4校時に実施した球技大会。ふだん少人数のため同学年でのチーム編成ができないことから、子供たちはこの日をとても楽しみにしていたようです。雨が小降りとなった合間を縫い、校庭に飛び出した3年生以上の子供たちは、同じ力の友達と思いっきりラインサッカーを楽しんでいました。体育館の中では、低学年の子供たちが同じくボール遊びに興じ、歓声が響き渡っていました。



午後からは、どの学年も一年間の集合学習会の振り返りを行い、楽しかった思い出を語り合っていました。年に数回ではありますが、極小規模校同士の子供たちが集い、交流を深め刺激し合うこ



の活動は、教育的に大きな意義もっています。子供たちの笑顔の輪が更に広がるよう、7校の教職員で知恵を出し合い、工夫した集合学習会を次年度も計画していきます。

<専門的な指導で音を楽しむ>

2月9日(金)、音楽加配の◇◇先生の来校日でした。本町では加計呂麻島の児童・生徒のために、音楽の免許をもった教員を配置し、専門的な立場から指導を行う制度を導入しています。中学校が中心となるのですが、本校にも学期2回程度の割合で来校し、各学級の指導を行っていただいているところです。5・6年生の授業では低音部と高音部に分かれて音を取り、ハーモニーを響かせる活動が行われていました。大人でも難しい二部合唱を、丁寧にアドバイスしながら作り上げていっていました。前の回では、日本の伝統楽器である琴について、映像教材を交えながら指導していただき、子供たちは興味深げに見入っていました。文字通り「音を楽しむ」時間が展開されています。



【3月の行事予定】

- 1日(木) 古仁屋高校卒業式
- 2日(金) お別れ遠足(呑之浦)
- 5日(月) 第3回学校評議員会
- 10日(土) 土曜授業
- 15日(木) クラブ活動
- 21日(水) ●春分の日
- 22日(木) 卒業式
- 23日(金) 修了式、大掃除、相互点検
- 24日(土) PTA送別会
- 26日(月) 辞任式



◇ ようこそ先輩！！2月16日(金)、今年も還暦を迎えられた先輩方13名が来校されました。足早の見学でしたが、昔話に花を咲かせながら、とても懐かしそうに見学されていました。

◇ 鹿児島県教育委員会では「学校における業務改善の方針」を作成するに当たり、広く県民の意見を募集するためパブリックコメントを実施しています。詳しくは鹿児島県教育委員会のホームページをご覧ください。

